

「わがまち再発見！」

シリーズ 文化財の紹介

対馬藩の戦略

歴史には常識では考えにくい出来事があります。

対馬藩も例外ではありません。幕府の意に背いたり、謀反

が見つかれば、国（藩）はお取りつぶし、当事者は切腹が常識の時代にもかかわらず、対馬藩はその難局を幾度も乗り越えている歴史があります。

関ヶ原の戦いでは、敗戦した西側の藩の多くが、お取りつぶしか、国替えなどの処分をうけました。

さらに国禁を侵した国書改ざん事件（柳川一件）でもしかりです。当然対馬藩にも処分があつても不思議ではないのに、その度に致命的な処分は逃れて、所領は安堵され運



良く？生き延びているのです。これはどうしたことでしょう。対馬は日本と朝鮮との中間に位置し、両国の懸け橋のような役割を担ってききました。

また、土地がやせ、米が少なかつた対馬は、藩政時代には朝鮮との貿易利潤によって藩運営の大部分がなされてい

ました。つまり、対馬藩にとって朝鮮との貿易は、島民の命綱であつた訳です。そのため対馬藩は、それまで積み上げてきた外交交渉のノウハウをフルに生かし、朝鮮側に向かう立場と日本側に向かう立場、いわゆる相反する二つの立場にあることを利用しながら、

自藩に有利な条件を獲得していたのではないかと思われるのです。秀吉の文禄慶長の役によって途絶えた日本と朝鮮との復交は、徳川幕府の親朝鮮政策により大きく前進しましたが、何よりも対馬藩の並々ならぬ努力があつてこそこの復交であります。

従来約束手はもとより、

対馬市教育委員会 文化財課
0920(54)2341

一切の交流が断絶した対馬藩にとっては、死活問題だった筈で、ここが正念場として国交回復に向けて必死の努力を続けました。

朝鮮側に対しては、徳川幕府は秀吉の過ちを詫び、親密な朝鮮との交流を求めていることなどを説き、徳川幕府に對しては、朝鮮との交流が今後の幕府の基盤づくりに必ず役立つことをいろいろと説きます。時と場合によつては、両国には報告されない方便もあつたかもしれません。

そういった機略を藩をあげて尽くした結果、念願の国交回復実現に結びつけました。

そこには、徳川幕府から外交事務を一手に任され、対馬藩の存在なくしては、日朝関係が成り立たないという特殊事情を踏まえた、「したたかな戦略」があつたのではないのでしょうか。

藩と領民が生き残るためにあえて取らざるを得なかつたその戦略の中心人物が、今、万松院墓地に静かに眠る初代藩主義智であります。

厳原幼稚園

創立90周年

厳原幼稚園は大正7年（1918）10月12日に開園され、今年創立90周年を迎えました。長崎県下では明治17年（1884）に創立した長崎大学附属幼稚園が最初で、厳原幼稚園は5番目です。

援で、次のとおり「厳原幼稚園創立90周年の記念行事」を計画いたしました。園関係者のみならず、市民の皆さんが幼稚園の過去と現状、そして将来の課題、展望を語る機会にしたいと思っております。皆様のお越しをお待ちしています。

（厳原幼稚園園長）

創設時は、第一次世界大戦

日時 平成20年12月6日（土）

が終結した年で、経済界は軍需品の需要が無くなつて不況

午前9時～12時30分

に陥り、物価高騰で人々は苦しい生活を強いられている時期でした。

会場 対馬市交流センター
2階イベントホール

内容 記念式典
お楽しみ会

園児による歌やお遊戯
記念講演

対馬も例外でなく、不況と物価高に苦しんでいた時代に、

長崎大学教育学部教授
井口均先生

下田良氏を初め16名（平川恵助、三木清、三木惣助、小島邦太郎、藤野小十郎、倉成綱作、中上万次郎、竹内次太郎、

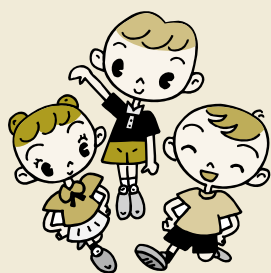
入場無料

高崎甫、吉木友太郎、金子徳壽、川村龜三郎、太田伝三郎、

小野久次郎、一色仙松）の幼稚園開設にける情熱によつて設立にこぎ着けたのでした。

それから90年、この意義ある年に本園PTAの絶大な支

援で、次のとおり「厳原幼稚園創立90周年の記念行事」を計画いたしました。園関係者のみならず、市民の皆さんが幼稚園の過去と現状、そして将来の課題、展望を語る機会にしたいと思っております。皆様のお越しをお待ちしています。



「広報つしま」製作等委託業務受託者を プレゼンテーションにより募集します

これからの対馬を行政と市民が共につくりあげ、人と地域が元気で活力のあるしま、誰もが笑顔で暮らせる魅力あるしまを推し進めるため、市民の視点に立った市民に愛される「広報つしま」を目指すため取材から印刷・配布までの業務を委託します。

1. 委託業務の内容

取材・撮影・原稿作成・印刷等広報紙作成一式
広報の配布《各行政区（市内181カ所）、市内外官公庁等》
市HP用データの作成・納品
その他広報紙作成に必要な業務



2. 広報の規格等

規格：A4サイズ（表・裏表紙フルカラー、その他頁はフルカラー若しくは2色刷り以上の品質）
ページ数：毎月基本24ページ
文字フォント：14級以上
紙質：RニューVマット70kg又は同等再生紙
レイアウト：基本5段組（1段13文字×32行）
発行回数：月1回 毎月15日発行
発行部数：1回につき、15,800部

特記事項：市が市民に対し周知しなければならない情報については、必ず掲載すること。

3. 委託期間

平成21年4月1日から平成24年3月31日（3年間）

4. 委託業者の範囲

次に該当する個人、団体は受託することができません。
市の広報としての公共性、中立性及び品位を損なうおそれのあるもの
法令又は条例若しくは規則に違反し、又は抵触するおそれのあるもの
公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれのあるもの
政治活動、宗教活動を行うもの
市税等の滞納があるもの
その他、広報業務を行うことが適当でないと認められるもの



5. プレゼンの方法

企画書及び制作経費を明らかにした予算書の提出。（様式は任意）

6. 提出期限及び提出先等

期 限...平成20年12月19日(金) 必着
提出先及び問い合わせ先...総務企画部 総務課 092(53)6111 (内線417・418)

長崎県の最低賃金

10月30日から

1時間 **628円**

必ずチェック最低賃金！
使用者も労働者も

県内すべての労働者（パート・アルバイト等を含む）に適用されます。

長崎労働局賃金室
095(801)0033
対馬労働基準監督署
092(52)0234

NHK長崎放送局開局75周年「民謡をたずねて」公開録音を実施

日 時 平成21年1月23日(金) 会 場 対馬市交流センター【入場無料】

開 演 午後6時30分 出 演 成世昌平、斉藤たまみ ほか

郵便往復はがき（1枚2人様）の「往信用裏面」に 郵便番号、住所、名前、電話番号を「返信用表面」に 郵便番号、住所、名前を明記し、下記あて先までお送りください。

あ て 先 〒850 8603（住所不要）NHK長崎放送局「民謡をたずねて」係
し め き り 平成21年1月5日(月) 必着

問 合 せ NHK長崎放送局・事業「民謡をたずねて」係
095(821)3124

ホームページ <http://www.nhk.or.jp/nagasaki/>

ご応募の際にいただいた個人情報は、抽選結果のご連絡のほか受信料のお願いに使用させていただきます。